

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
阿波市	土成地区	令和3年3月30日	令和6年3月15日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	538ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	284ha
③地区内における75才以上の農業者の耕作面積の合計	50ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	14ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計 (備考)	43ha

2 対象地区の課題

比較的規模が大きい耕種農家や畜産農家も多い。また、減少傾向にはあるが葉たばこの生産も行われ、地域の特性が出ている。
75才以上で後継者未定の農業者の耕作面積よりも、今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の方が多くなっているが、アンケートの回答がない後継者未定の農業者も多数いることが見込まれ、新たな農地の受け手の確保が必要である。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

土成地区の農地利用は、中心経営体である認定農業者等の75経営体が担うほか、入作を希望する認定農業者や認定新規就農者の受入れを促進することにより対応していく。

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針(任意記載事項)

農地の貸付け等の意向把握と農地中間管理機構の活用方針 農業委員会、農業協同組合等の関係団体と連携して、農地の貸付け等の意向把握に努め、将来の経営農地の集約化を目指し、農地中間管理機構を通じて中心経営体への貸付けを進めていく。
基盤整備への取組方針 農業の生産効率の向上や農地集積・集約化を図るため、地域の意向に基づき、農地の大区画化・汎用化等の基盤整備について検討する。
作物生産に関する取組方針 市のブランド育成品目を中心に、収益性の高い園芸作物の生産や、特産加工に向けた作物の生産に取り組む。
鳥獣被害防止対策への取組方針 鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業等を活用しての捕獲活動や、捕獲体制の構築等に取り組む。

2. 今後の地域の中心となる経営体（中心経営体）

属性	経営体 (氏名)	現状 〔令和5年度〕		計画 〔令和15年度〕	
		経営内容 (作目)	経営規模 (ha、頭数 等)	経営内容 (作目)	経営規模 (ha、頭数等)
		ブロッコリー	1.4 ha	ブロッコリー	1.4 ha
認農法		水稲・レタス・ミニ トマト・ナス	7.8 ha	水稲・レタス・ミニ トマト・ナス	9.8 ha
認農法		ブロッコリー・ キャベツ・キュウ リ・トマト	1.6 ha	ブロッコリー・ キュウリ	30.0 ha
認農		水稲	1.2 ha	水稲・ミョウガ・ ブロッコリー	3.0 ha
認農		水稲・ブロッコ リー	1.7 ha	水稲・ブロッコ リー	1.8 ha
認農		水稲・サニーレタ ス・さといも・ WCS 酪農	4.8 63頭 ha	水稲・サニーレタ ス・さといも・ WCS 酪農	5.15 90頭 ha
認農法		養豚	0頭 ha	養豚	(種豚) 800頭 ha
認農法		トマト・キュウ リ・ナス	1.6 ha	トマト・キュウ リ・ナス	2.0 ha
認農		水稲・トマト・ブ ロッコリー	1.2 ha	水稲・トマト・ブ ロッコリー	1.4 ha
認農		水稲・トマト	1.5 ha	水稲・トマト	1.5 ha
認農		水稲・ブロッコ リー・キャベツ	10.0 ha	水稲・ブロッコ リー	16.7 ha
認農		水稲・玉ネギ・ブ ロッコリー・とう もろこし	3.6 ha	水稲・玉ネギ・ブ ロッコリー・とう もろこし・キャベ ツ	4.5 ha
		—	0.0 ha	ブロッコリー	0.5 ha
認農		いちご・水稲・ブ ロッコリー	3.2 ha	いちご・水稲・ブ ロッコリー	3.2 ha
認農		水稲・トマト・ キュウリ・キャベ ツ・ミニキュウリ	1.1 ha	水稲・キュウリ	1.0 ha

2. 今後の地域の中心となる経営体（中心経営体）

属性	経営体 (氏名)	現状 〔令和5年度〕		計画 〔令和15年度〕	
		経営内容 (作目)	経営規模 (ha、頭数 等)	経営内容 (作目)	経営規模 (ha、頭数等)
		ブロッコリー・レタス・枝豆・ダイコンなど	1.6 ha	ブロッコリー・レタス・枝豆・ダイコンなど	2.6 ha
認農		トマト	1.6 ha	トマト	1.6 ha
認農法		トマト	1.5 ha	トマト・果菜類	2.0 ha
認農		葉たばこ・水稻・WCS・ブロッコリー	5.9 ha	葉たばこ・水稻・WCS・ブロッコリー	5.9 ha
認農		水稻・WCS・飼料作物 肉用牛	2.0 80頭 ha	水稻・WCS・飼料作物 肉用牛	3.2 100頭 ha
認就		養蜂	60群 ha	養蜂	400群 ha
		水稻	3.0 ha	水稻	3.5 ha
認農法		水稻・ブロッコリー・苗	4.2 ha	水稻・ブロッコリー・苗	6.7 ha
		水稻・キャベツ・ブロッコリー・ナス・カボチャ・白菜	3.8 ha	水稻・キャベツ・ブロッコリー・ナス・カボチャ・白菜	3.8 ha
認農		水稻・ブロッコリー	5.0 ha	水稻	2.0 ha
認農		水稻・メロン・ネギ	2.0 ha	水稻・メロン・ネギ	2.0 ha
認農法		肉用牛	500頭 ha	肉用牛	600頭 ha
認農法		肉用牛 水稻・WCS・飼料作物	120頭 2.4 ha	肉用牛・水稻・WCS・牧草	110頭 3.0 ha
		きゅうり・水稻・ブロッコリー	1.9 ha	きゅうり・水稻	1.9 ha
認農法		水稻・玉ねぎ・キャベツ・ブロッコリー	2.6 ha	水稻・玉ねぎ・キャベツ・ブロッコリー	4.5 ha

2. 今後の地域の中心となる経営体（中心経営体）

属性	経営体 (氏名)	現状 〔令和5年度〕		計画 〔令和15年度〕	
		経営内容 (作目)	経営規模 (ha、頭数 等)	経営内容 (作目)	経営規模 (ha、頭数等)
認農		水稲・レタス・とうもろこし・ブロッコリー・ナス	1.7 ha	水稲・レタス・とうもろこし・ブロッコリー・ナス	2.3 ha
認農		水稲・トマト	0.8 ha	水稲・トマト	0.8 ha
認農法		レタス・ブロッコリー・甘長とうがらし	4.0 ha	レタス・ブロッコリー・甘長とうがらし	4.0 ha
認農		水稲・ミニトマト	0.3 ha	水稲・ミニトマト	0.3 ha
認農		葉たばこ・水稲	2.3 ha	葉たばこ・水稲	2.3 ha
認農法		水稲・WCS・施設野菜・露地野菜・ブドウ野菜苗	5.7 150,000本 ha	水稲・施設野菜・露地野菜・ブドウ野菜苗	15.7 300,000本 ha
認農		葉たばこ・水稲・ダイコン・など	5.6 ha	葉たばこ・水稲・ダイコン・など	5.6 ha
認農		水稲・メロン・トマト	1.8 ha	水稲・ハウスメロン・トマト	1.8 ha
		—		レタス・ブロッコリー・ほうれん草・水菜	0.8 ha
認農		肉用牛 WCS・飼料作物・水稲	230頭 3.12 ha	肉用牛 WCS・飼料作物・水稲	240頭 3.62 ha
認農法		菜の花・ネギ・ほうれん草	2.2 ha	菜の花・ネギ・ほうれん草	2.2 ha
認農		ミニトマト・メロン・キャベツ・玉ねぎ・水稲・WCS	9.0 ha	ミニトマト・メロン・キャベツ・玉ねぎ・水稲・WCS	10.6 ha
認農		トマト・ネギ	1.4 ha	トマト・ネギ	2.1 ha
認農		レタス・とうもろこし・水稲	2.0 ha	レタス・とうもろこし・水稲・ブロッコリー	2.0 ha
認農		水稲・トマト	0.8 ha	水稲・トマト	0.8 ha

2. 今後の地域の中心となる経営体（中心経営体）

属性	経営体 (氏名)	現状 〔令和5年度〕		計画 〔令和15年度〕	
		経営内容 (作目)	経営規模 (ha、頭数 等)	経営内容 (作目)	経営規模 (ha、頭数等)
認農		水稲・レタス・メ ロン・キュウリ	1.3 ha	水稲・レタス・メ ロン・キュウリ	1.4 ha
		ネギ・ブロッコ リー・きゅうり	8.3 ha	ネギ・キャベツ・ きゅうり・いちご	10.9 ha
認農		水稲・タバコ・レ タス	2.7 ha	水稲・タバコ・レ タス	2.3 ha
認農 法		ネギ	10.0 ha	ネギ	30.0 ha
		水稲・タバコ	2.0 ha	水稲・タバコ	2.0 ha
認就		ほうれん草・ネ ギ・菜の花	1.3 ha	ほうれん草・ネ ギ・菜の花	10.0 ha
		レタス・南瓜・水 稲・タマネギなど	1.8 ha	レタス・南瓜・水 稲・タマネギなど	6.6 ha
認農 法		酪農 水稲	300頭 3.5 ha	酪農 水稲	350頭 5.5 ha
認農		水稲・タバコ・ キュウリ	5.5 ha	水稲・タバコ・ キュウリ・ネギ	5.5 ha
認農		水稲・タバコ・レ タス・キャベツ	8.0 ha	水稲・タバコ・レ タス・キャベツ	8.5 ha
認就		トマト	0.2 ha	トマト	0.3 ha
認農		-	0.0 ha	トマト	1.2 ha
認農		養豚 肉用牛	180頭 140頭 ha	養豚 肉用牛	330頭 162頭 ha
認就		ネギ	0.2 ha	ネギ・ブロッコ リー	2.0 ha
		水稲 菜の花	3.5 ha	水稲 菜の花	3.5 ha

2. 今後の地域の中心となる経営体（中心経営体）

属性	経営体 (氏名)	現状 〔令和5年度〕		計画 〔令和15年度〕	
		経営内容 (作目)	経営規模 (ha、頭数 等)	経営内容 (作目)	経営規模 (ha、頭数等)
		キャベツ・エンドウ・玉ネギ・白菜	0.7 ha	キャベツ・エンドウ・玉ネギ・白菜・ブロッコリー	1.1 ha
認農		キュウリ レタス サツマイモ苗	2.6 ha	キュウリ レタス サツマイモ苗 アボカド	3.1 ha
認就		アボカド・キュウリ	0.1 ha	アボカド・キュウリ	0.2 ha
		水稲・ブロッコリー	0.8 ha	水稲・ブロッコリー・レタス	1.3 ha
認農		ネギ	0.5 ha	ネギ	1.0 ha
		水稲	0.1 ha	水稲・ほうれん草	0.2 ha
認農法		作付なし	0.0 ha	ミニトマト（温室）・レモン	0.9 ha
認就		きゅうり 水稲 ブロッコリー	0.6 ha	ブロッコリー なす	1.8 ha
認就		ミニトマト	0.1 ha	ミニトマト	0.2 ha
認就		メロン 水稲 ブロッコリー	0.3 0.7 0.3 ha	メロン 水稲 ブロッコリー カリフラワー	0.3 0.7 0.3 0.2 ha
認就		ブロッコリー じゃがいも	0.4 ha	ブロッコリー じゃがいも	1.0 ha
認就		いちご	0.2 ha	いちご	0.2 ha
認農		水稲	45.0 ha	水稲	46.0 ha
認農		柿 ブロッコリー	1.2 ha	柿 ブロッコリー タマネギ	1.7 ha
認農		水稲・トマト スイートコーン ほうれんそう	4.8 ha	水稲・トマト スイートコーン ほうれんそう	5.3 ha